

えんだより



3月13日 ほし組 20名が卒園致します

令和2年度3月号

あおぞら水元保育園

Tel:03-3600-7080

春は三寒四温と共に、近づき、早桜の蕾が開き始めています。季節は今まで通り巡ってきていますが、違うのはコロナ渦の中で年度末を迎えたことでした。

今年一年間の保育は、子ども達それぞれ年齢別に経験させたい様々な事を中止して実行出来なかった残念な思いを残して終わってしまいます。

乳児は、生まれてからの経験で「人間はみんなマスクをしている者」と認識していて、マスクをしていない人と会うと怯える子どもが多くなったそうです。また、マスクの影響で子どもの笑顔も少なくなってきました。

来年度はコロナが終息して良い年になるよう祈ります。

★保健室より

<子どもの花粉症について>

近年、冬の終わりから春にかけて流行するスギやヒノキによる花粉症の子どもが増えています。

花粉症の主症状には、くしゃみ・鼻水、眼の充血、痒み・眼を擦るなどの眼症状もあります。

子どもは鼻が小さく鼻水が詰まりやすいため、鼻づまりもみられ、鼻が痒くていじり過ぎて鼻血を出すこともあります。癖だと思っていたら花粉症が原因の場合もあります

花粉症は風邪の初期症状と似ていますが、症状や訴えがある場合には受診し適切な治療を受けましょう。

鼻づまりかを見極める方法は、口呼吸をしているかです。鼻がつまると息がしづらい為自然と口呼吸になります。

* = 家庭でのケア = *

晴れた日や風の強い日は、花粉がよく飛ぶので洗濯物は部屋干しにしましょう。干した布団に掃除機をかけるのも有効です。

家の中に花粉を持ち込まないように、玄関先で花粉をよく払い体や服についた花粉を落としましょう。

花粉は重いので床に溜まります。背の低い子どもは室内で舞い上がった花粉を吸いこんでしまいやすいので、こまめに掃除をすることも重要です。花粉は静電気が原因で衣類に付着しやすいので、セーター類などではなく木綿など静電気が発生しにくい素材を選びましょう。



★子どもの成長について⑤

保育園では0歳から6年間の子どもの成長記録を書いて入学する小学校へ「要録」として送ります。

その記録を見ていると身体発達や、その時々の人なりの興味・関心など精神面の出来事も思い出されます。

人間にとって乳幼児期の6年間は、その後の人生形成の基礎となる大切な期間です。大人に頼らなければ生活できない子どもに対して、大人が一人の人間として暖かく見守ってのびのび生活していた家庭の子どもは、自信をもって小学校～中学校～大学で自分のやりたい事に専念出来て幸せな学校生活が送れ、その後社会に巣立って行って自己肯定感を持って仕事に臨めます。

逆に、乳幼児期の6年間に、大人による身勝手な虐待（言葉も含めて）を受けたり、差別（兄弟間も含めて）を受けていた子どもは、何事に於いても自信が無くて社会に出て誰かに命令された事しかできない人になるそうです。



★給食室より

今年度も最後のひと月となりました。例年はお別れ会の日にバイキング給食を提供していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染対策を十分に行うと共に、安全に提供できる方法を考えて開催します。楽しい時間が過ごせるよう職員一同工夫しますので、よろしくお願い致します。また、3月はほし組のリクエスト給食が登場します。カレーライスやから揚げなど、献立表に「★のマークがついている給食」は、ほし組のリクエストです。どんなメニューが登場するか楽しみにしてください。

新年度に向けて、箸やスプーンの持ち方を練習しましょう。

スプーンを基本に使用している人は、上握りの人へは少しずつ下握りを行うよう声掛けを、下握りの人へは鉛筆持ちで使用できるよう声掛けを行っていく事で徐々に持ち方のコツをつかみ、箸への移行へ繋がります。

箸を使っている人でも使うのが苦手であったり、間違った使い方をしている人へは正しい箸の使い方が出来る様に練習を根気よく行っていきましょう。鉛筆の持ち方もきれいになり、文字の上手さにも影響すると言われてます。就学前の大切な時期にたくさん練習をして綺麗な持ち方になれるようになっていきましょう。

箸の選び方：先が細く四角いすべり止めがついている木製のものを選びましょう。子どもの手首から2～3cm長いものが良いです。

